

# 和気満堂

真志喜中学校だより  
第12号  
令和8年3月10日

教育目標  
心豊かに自ら学びたくましく  
国際社会を生きる生徒の育成  
心を鍛える・頭を鍛える・体を鍛える

## 第47回卒業式 希望を胸に

### Follow Your Dreams

三月に入り、春の訪れを思わせる季節となりましたが、卒業式当日は少し肌寒い朝となりました。まるで47期生との別れを惜しむかのよう、凜とした空気が校内を包んでいるように感じられました。



3月7日(土)、第47回卒業式を挙行し、319名の卒業生が真志喜中学校を巣立っていきました。今年の卒業式のテーマは「希望を胸に Follow Your Dreams」。これから歩ん

でいく人生の中で、自分の夢を大切にしながら未来へ進んでほしいという思いが込められています。

式では、国歌斉唱、校歌合唱に続き、学校長より卒業認定が行われ、一人一人に卒業証書が授与されました。担任の先生から名前を呼ばれ、堂々と前に進み卒業証書を受け取る卒業生の姿からは、三年間の努力と成長、そして未来へ向かう自信が感じられ、会場は温かな拍手に包まれました。

三年生はこの一年、最高学年として学校の中心となり、学校行事や部活動、生徒会活動などさまざまな場面で真志喜中学校を力強く引っ張ってくれました。仲間と励まし合いながら努力を重ねる姿は、後輩たちにとって大きな手本となり、本校の伝統をしっかりと受け継いでくれたと感じています。

式辞では、「夢を叶えるための心の持ち方」について卒業生にメッセージ



ジを贈りました。どのような状況でも発想を転換し、前向きに物事を捉える「プラス思考」を大切にすること。そして、前向きな言葉で口にし続けることで夢は「叶う」ということです。夢を諦めそうになったときこそ、前向きな言葉を大切にし、自分の可能性を信じて歩んでほしいという願いを伝えました。

在校生代表による心のこもった「送ることば」、卒業生代表による「別れのことば」は、互いへの感謝とこれまでの思い出を振り返る温かな時間となりました。そして、卒業生全員で歌い上げた合唱曲「旅立ちの日」には、体育館いっぱい美しい歌声を響かせ、会場に大きな感動を届けました。仲間と過ごした三年間の思い出や、支えてくれた方々への感謝の気持ちが込められた歌声は、真志喜中学校でのかけがえのない日々を象徴するものとなりました。

卒業生の皆さんが、本校で培った学びと仲間との絆を胸に、それぞれの夢に向かって大きく羽ばたいていくことを心から願っています。

保護者の皆様には、三年間にわたる本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

### 卒業記念「47テラス」完成

第47期生から、心のこもった素晴らしい卒業記念品が贈られました。それは、校舎の中庭をリノベーションして誕生した「47(よんな)テラス」です。このテラスは、地元企業である木村内装様やメイクマン様のご協力、そして卒業生の保護者の皆様からの寄付金をもとに整備されたものです。中庭には人工芝が敷かれ、木製ベンチが設置されるなど、温かみのある憩いの空間へと生まれ変わりました。また、テラスづくりには2年生も施工を手伝い、先輩から後輩へとつながる思いのこもった場所となりました。



3学年委員長の下地謙瑛さんは、「この場所のおかげで学校が楽しくなったという人が増えればうれしいです。後輩たちには、地域の方々への思いを受け止めながら

大切に使うしてほしいと思います」と語ってくれました。生徒や先生方、保護者、地域の皆様にとって、この「47テラス」が心安らぐ、「心の居場所」となることを願いながら、今後も大切に活用してまいります。

### 喜友名副校長突然の転任

2月27日(金)喜友名朝和副校長先生が期中人事により沖繩東中学校の校長として転任されました。副校長先生は、日々各学年のフロアを回りながら生徒一人一人に温かく声をかけ、生徒たちの様子に常に気を配ってくださいました。廊下や教室前で気さくに言葉を交わす姿は、生徒にとって身近で頼りになる存在であり、多くの生徒から厚い信頼を寄せられていました。突然のお別れで寂しいですが、喜友名先生の新天地でのさらなるご活躍を心より応援しています。



### 3月の主な行事

- 4日(水)・5日(木)県立高校入試
- 7日(土)第47回卒業式
- 9日(月)卒業式代休
- 17日(火)県立高校合格発表
- 18日(水)水部活動解散式
- 19日(木)修了式・離任式
- 20日(金)春分の日
- ※4月7日(火)就任式・クラス発表